

土肥高通信

令和7年度 静岡県立伊豆総合高等学校土肥分校 学校だより第9号
 令和8年1月22日発行 TEL.0558-98-0211

新春、百人一首大会 1月6日(火)

新年最初の行事として、1月6日に毎年恒例の百人一首大会を開催しました。今年も土肥小中一貫校の7~9年生と合同で実施し、白熱した試合が繰り広げられました。今年は惜しくも優勝トロフィーを土肥小中一貫校に譲る結果となりましたが、会場は緊張感の中にも笑顔があふれ、伝統的な日本文化に親しみながら、楽しく競い合うことができました。生徒たちは「来年こそは」と、すでに次回大会への意欲を高めています。



3年選択授業：課題探究（商業）

土肥探究サイクリング 12月23日(火)~24日(水)

土肥や伊豆市の魅力を「自転車」で発信しようと、課題研究（商業）に取り組む3年生3名が、1泊2日のサイクリングツアーを企画しました！

ツアーは土肥分校を発着点に、清雲寺、土肥金山、道の駅伊豆月ヶ瀬、ホテルワイナリーヒル中伊豆、だるま山高原展望台など、土肥や沼津市戸田の全13か所を巡る、総距離約95kmのコースです。

電動アシスト自転車「E-BIKE」を活用し、1日目は土肥地区の寺社や観光施設を巡りながらホテルワイナリーヒル 中伊豆へ。晴天のもと伊豆の自然と歴史を体感しました。2日目は雨天のため車で戸田周辺を巡り、コースの確認やスポットの紹介等を行いました。



土肥分校を出発 清雲寺で記念写真 土肥金山で砂金取り体験 丸山城跡を案内 テラッセオレンジで昼食



旅人峠で記念写真 グリーンヒル土肥に到着 道の駅 伊豆月ヶ瀬 宿泊地 ワイナリーに到着 だるま山高原展望台

保護者・住民アンケート結果

保護者・地域住民の皆様から寄せいただいた貴重なご意見は、今後の土肥分校のより良い学校づくりに生かしてまいります。アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。結果の詳細は土肥分校ホームページに掲載しました。

令和7年度 土肥分校 保護者アンケート結果

令和7年12月実施（在籍45人中30人回答）- 全体的な高評価とリアルな声

アンケートに見る高い満足度

- 97%** 教員のサポートを高く評価
「生徒一人ひとりの良さを認め、伸ばそうとしている」と感じています。
- 90%** 「学校生活が楽しい」
保護者の目から見て、多くの生徒が学校生活に満足している様子が見られます。
- 90%** 学校からの情報発信に満足
学校だより等で「生徒の様子がよく伝わる」と評価され、学校の成果目録も達成しました。

保護者の声：弟妹にも進学を勧めたい？

- 53%** 弟や妹にも「進学させたい」と回答
半数以上の家庭が、土肥分校への進学を肯定的に考えています。
- 「中学で不登校だった子が、毎日登校している」
生徒への手厚いサポートや、自立を促す環境が特に高く評価されています。
- 主な懸念点
「通学の距離」「部活動の選択肢」
 進学を勧めない理由として、自宅からの遠さや部活動の少なさが挙げられました。

地域が見る土肥分校：住民アンケート結果報告

生徒や学校に対する地域社会の認識と関わり方を可視化するアンケート結果要約

生徒たちへの視線：地域住民の評価

- 80.3%**が服装・髪型を「高校生らしい」と評価
肯定的な意見「そう思う」59.2%、「ややそう思う」21.1%
- 59.2%**が挨拶・マナーを「良好」と回答
「そう思う」22.4%、「ややそう思う」36.8%
- 一方、約4人に1人が生徒のマナーを「わからない」と回答
「高校生を見かけることがない」との意見も

学校と地域のつながり

- 広報誌「土肥高通信」の閲覧率は9割超え
90%超
- 必ず読む 25.0%、ときどき読む 65.8%
高い関心を集めている
- 学校行事の見学経験者は約3割にとどまる
住民が学校を訪れる機会は限定的、今後の交流拡大が期待される
- 存続を望む強い声と、具体的な改善提案
「土肥にとって高校は必要。存続させて欲しい」という強い要望
 制服に関する意見
 交通安全に関する提案が寄せられた

2月の予定

- | | |
|--|---|
| 2月 2日(月)
3日(火)
13日(金)
19日(木)
25日(水)~27日(金) | 3年学年末テスト
本校分校合同学習発表会
第2回PTA総会
第4回日本情報処理検定
1・2年生学年末テスト
卒業式予行、同窓会入会式 |
|--|---|

